

2018/02/11 合唱部

第12回合唱・声楽アンサンブル交流会「歌の花かご」に参加しました。

日時：平成30年2月11日（日）13:00開演～17:30終了

会場：江別市民文化ホール（えぼあホール） 主催：歌の花かご実行委員会

後援：江別市 江別市教育委員会 暮らしの新聞社 札幌合唱連盟

第1部 独奏・重奏、第2部 各団体の発表、第3部 合同合唱

この演奏会は、ステージを花かごに見立てたもので、歌の花束を持ち寄って行う早春のお祭です。地域は江別、北広島、札幌から、団体は小学生、中学生、高校生、OBOG、大学生と、合計17団体が参加しました。弦楽合奏や室内楽団の演奏もありました。

～～～部員の感想～～～（2年部員）



写真清田高校の演奏

指揮は小泉淳先生
・6人出場の予定でしたが、残念なことに1人がインフルエンザで、5人で出場しました。
・写真はありませんが、全体合唱にも出演しました。大勢の声が一つになってホールに響き、とても楽しかったです。

私たち清田高校合唱部は第2部、第3部に出演しました。

第2部では、ハンガリー民謡を素材とした合唱曲「すでに日は暮れ」「畑に梨の木」「真っ赤な林檎」（バルドシュ作曲）を披露しました。ソプラノ2名のうち1人がインフルエンザになって出席できず、顧問の小泉先生から、どうすると尋ねられましたが、さんざん悩んだ末に出演することに決めました。一時はどうなることかと思いましたが、みなさんに楽しんでいただける演奏になったのではないかと思います。聞きに来ていた清田高校の先生からも、クリスマス（エルプラザ）から見ても上手になっていたし、よかったよと言ってもらってほっとしました。

第3部の合同合唱では、女声合唱では、滝廉太郎「花」ほか2曲、男声合唱は「神田川」「学生街の喫茶店」の2曲、混声合唱では「ヒカリ」「信じる」に参加しました。クロージングセレモニー（講評）と会場全体合唱では、清田高校の片山一良教頭先生が、講評と全体合唱の「ふるさと」の指揮をしてくださいました。

1人が参加できなかったのは残念ですが、他校の演奏に刺激を受け、普段は体験できない大人数での合唱など、とても貴重な体験をさせていただきました。

また、本番では部員ひとりひとりが落ち着いていつも通りの力を発揮することができました。その結果、他校の先生や生徒の方々からたくさんのアドバイスやメッセージカードをいただき、とても励まされました。

まだまだ未熟な私たちですが、これらの経験を糧に日々活動していきたいと思っております。